

第1回 豊橋市市民協働推進審議会 議事録

日 時	平成27年6月8日(月) 14:00~15:30
場 所	豊橋市役所 災害対策本部室(西)
報告者	白井 敬紘
出席者	別紙のとおり
傍聴者	なし

1 開会

2 文化市民部長あいさつ

3 委員紹介

※各委員による自己紹介

4 議題

【仮議長：市民協働推進課長】

(1) 豊橋市市民協働推進審議会概要

※資料2及び別添資料に基づき事務局が説明、委員全員が内容を確認

(2) 会長及び副会長の選任について

※委員の互選による選出の結果、以下のように決定

○会 長 岩崎 正弥 委員

○副会長 小林 てる子 委員

(3) 審議会の運営について

※資料3に基づき、事務局が説明

事務局：この審議会は、原則公開することとしている。ただし個人の権利・利害を侵害する場合、会議の運営に著しい支障をきたす場合等は、会議を非公開にする場合もある。会議終了後は審議会の速報及び概要を市民に提供するよう努めることとし、議事録要旨についても、委員名を抜いたものをホームページなどで公開していく。

会 長：説明にあったとおり本審議会は原則公開としている。ただし市民協働推進補助金の審査については、非公開としてこれまで行なってきたが、今回もこれを踏襲する形でよろしいか。

委 員：異議なし。

会 長:議事録の署名は、これまでと同様に名簿の順番で2名ずつとしたい。今回は、朝倉委員と大場委員にお願いする。

(4) これまでの取り組みと平成27年度事業概要

※資料4に基づき、事務局が説明

委 員:事業概要とは市民協働推進課が今年度取り組む事業計画ということか。

これを説明することの意図は。

事務局:今年度は第2次市民協働推進計画策定の年となり、市民協働推進課で行なっている様々な事業が関わってくるため、今後意見をいただくにあたり、事業全体を理解していただきたいということで説明をさせていただいた。

委 員:審議会で定期的に提言を市長に提出しているが、この主題はどうやって決めるのか。

事務局:審議会の中で審議・検討してまとめてもらったものを提出していただいている。定期的にあるのは、委員がそれぞれの任期の中で提出した。この提言の中身を元に市民協働推進課で次の事業に活かしたり、事業の変更を行っている。

委 員:過去の提言では行政・地域コミュニティ・各種団体にスポットを当てているようだが、自治会未加入者や外国籍の人等のどこにも属していない人達への視点が漏れているように思われる。こういった人達をどう巻き込んで街づくりの中へ入れていくのか考えがあれば聞きたい。

事務局:外国人については多文化共生・国際課で共生社会の実現に向けての計画を策定している。こちらの計画で土台を作り、同じ豊橋市民として、市民協働の実現に向けて今回の市民協働推進計画を進めていくという流れで考えている。

(5) 市民協働推進補助金後期募集について

※資料5に基づき事務局が説明、委員全員が内容を確認

委 員:市民協働推進補助金の市民センターでの事前相談受付期間が1週間から1ヶ月になったのは良い。

5 その他

(1) 平成26年度市民協働推進補助金事業報告会について、事務局から案内

(2) 自由意見

委員：街づくりや市民の生活について話し合う場だと思っていたが、会に出席してイメージが違っていた。自分の住む地域では空き家問題が出てきており、そういった地域の課題を話し合う場だと思っていた。

事務局：会議の中心は計画の策定と補助金の審査となっているが、会の最後に自由に意見を述べ合う時間を設けているので、地域の課題も是非意見を述べていただきたい。そういった課題を関係課に届けたりすることもできる。

委員：自治会の方でも空き家対策が課題となっており力を入れている。市と協力しあって対策をとっているの、自治会に言ってもらえれば対応がとれることもありますので是非声を届けてもらいたいと思う。

事務局：次回の審議会について、日程を決定したい。

※各委員に確認した結果、次のとおり決定。

第2回 7月13日(月) 10:00～

6 閉会

平成27年7月13日

議事録署名者

朝倉 三恵 ㊟

大場 博文 ㊟